初版作成日: 2024/4/1

# 安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称:

製品名称:タックMgペレット

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称:ささえあ製薬株式会社

住所:東京都品川区上大崎2丁目13番2号 フジタビル4F

担当部署:学術部

電話番号:03-5488-8808

本製品に関するその他の情報については、別添資料をご参照ください。



# 商品安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報 ロンレア株式会社

東京都港区芝 3-16-12 5F 原材料業者

担当

TEL: 03-6453-9797 FAX: 03-5439-5866

緊急連絡同上

製品コード LRC(MN)-JP-GHS 初版 2002年4月28日製定 第二版 2008年7月7日改訂

第三版 2016年5月23日改訂(GHS対応)

ナーリン株式会社

宮城県黒川郡大郷町川内宇南別所2-7

TEL: 022-359-8077

製造業者

飼料添加物

製品名(化学名,商品名称) 硫酸マンガン/Manganese Sulfate

# 2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

火薬類 分類対象外 可燃性ガス・引火性 分類対象外 引火性エアゾール 分類対象外 酸化性ガス類 分類対象外 高圧ガス 分類対象外 引火性液体 分類対象外 可燃性固体 区分外

自己反応性化学品 分類対象外 自然発火性液体 分類対象外 自然発火性固体 区分外 自己発熱性化学品 区分外

水反応可燃性化学品 分類できない 酸化性液体 分類対象外 分類できない 酸化性固体 分類対象外 有機過酸化物 金属腐食性物質 分類できない 健康に対する有害性

急性毒性(経口) 分類できない

急性毒性(経皮) 分類できない

急性毒性(吸入・ガス) 分類対象外

急性毒性(吸入・蒸気) 分類できない

急性毒性(吸入・粉じん) 分類できない

皮膚腐食性・刺激性 分類できない

眼に対する重篤な損傷・刺激性 分類できない

呼吸器感作性 分類できない

皮膚感作性 分類できない

生殖細胞変異原性 区分2

発がん性分類できない生殖毒性分類できない

特定標的臓器毒性(単回ばく露) 分類できない

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分外

吸引性呼吸器有害性 分類できない

水生環境急性有害性 分類できない 水生環境慢性有害性 分類できない

GHSラベル要素 絵表示

環境に対する有害性



注意喚起語 危険有害性情報 注意書き

### 警告

遺伝性疾患のおそれの疑い

#### 【安全対策】

防じんマスクを着用することが好ましい。

安全眼鏡の着用。

保護手袋の着用。

保護衣の着用。

粉じんの飛散を防ぐ。

長時間または反復の暴露を避ける。

#### 【応急措置】

眼に入った場合、先ず、数分間、多量の水で洗い流す(できればコンタクトレンズをはずす)。医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合、汚染された衣服を脱がせ、 洗い流してから水と石けんで皮膚を洗浄する。 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、安静 を保つ(半座位)。医師の診察を受ける。 飲み込んだ場合、口をすすぐ。医師の診察を受ける。

#### 【保管】

乾燥した場所に保管する。

### 【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。

3.

## 産品的特定性

単一製品·混合性区別: 単一製品

化学名称: 硫酸マンガン一水和物

含 量 95%以上 (MnSO<sub>4</sub> として)

(Mn): 32%以上

化学式 : MnSO<sub>4</sub>·H<sub>2</sub>O

分子量 : 185

CAS No. 10034-96-5

日本化審法化学物質 (1)-477

4. 応急措置

吸入した場合空気の新鮮な場所に移動し、安静を保つ(半座位)。

医師の診察を受ける。

皮膚に付着した場合 汚染された衣服を脱がせ、洗い流してから水と石けん

で皮膚を洗浄する。

眼に入った場合 先ず、数分間、多量の水で洗い流す(できればコンタ

クトレンズをはずす)。医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。気分が悪い時は医師の診断、手当て

を受けること。

予想される急性症状 吸入した場合は、咳、息苦しさ、息切れ、咽頭痛。皮

及び遅発性症状 膚に付いた場合は、発赤、痛み。眼に入った場合は、

発赤、痛み。飲み込んだ場合、腹痛、吐き気、嘔吐。

5. 火災時の措置

消火剤
この製品自体は燃焼しないので、周辺火災に応じて適

切な消火剤を用いる。

使ってはならない消特になし。

火剤

特有の消火方法 周辺火災の場合、移動可能な容器は速やかに安全な場

所に移す。

移動不可能な場合、容器及び周囲の設備等に散水し、

冷却する。

着火した場合、初期消火は、火元(燃焼源)を断ち、適

切な消火剤を用いて一挙に消火する。

消火を行う者の保護 消火作業の際は、空気呼吸器を含め適切な防護服(耐

熱性)を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意 事項、保護具及び

緊急時措置

必ず防じんマスク、保護眼鏡、保護手袋、保護衣類を 着用する。









項

環境に対する注意事 水に溶けた場合、溶液を回収し、中和剤で沈殿させ排 水処理を行う。

封じ込め及び浄化の 飛散したものをできるだけ回収する。

方法·回収方法

## 7. 取り扱い及び保管上の注意

取扱い対策

防じんマスク、保護眼鏡、保護手袋、保護衣類を着用 することがすすめる。









取り扱い注意事項

局所排気装置または集じん機などを使用する。取り扱

いは換気の良い場所で行う。

適切な保管条件

乾燥した場所に保管する。

### 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

Mn  $\xi$  LT  $1 \text{ mg/m}^3$ 

日本産業衛生学会

 $0.3 \text{mg/m}^3 (\text{Mn } \text{blt})$ 

ACGIH

TLV=TWA:5 mg/m3 (Mn として) 2005年度版

設備対策

<安全管理・ガスの検知>

測定器 · 検知管

<貯蔵上の注意>

乾燥した場所に貯蔵する。

空気中の濃度を暴露限度以下に保つために排気用の

換気を行うこと。

この物質を貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と

安全シャワーを設置すること。

保護具

呼吸器の保護具

防じんマスク

(F)

手の保護具

眼の保護具

保護手袋

袋

保護眼鏡(ゴーグル型が望ましい。)



皮膚及び身体の

必要に応じて保護衣類を着用する。



### 9. 物理的及び化学的性質

形状

粉末

色

淡紅色の結晶または帯紅白色の粉末

臭い

無臭

沸点

情報無

融点

情報無

溶解度

水で 39.3 g / 100 mL

引火性

不燃性

発火性

不燃性

爆発限界

情報無

蒸気圧

情報無

蒸気密度

情報無

溶解性

水 33g/100g(20℃), エタノールには不溶

#### 10. 安定性及び反応性

反応性・安定性 加熱・燃焼に対して危険性あり。850℃以上に加熱す

ると、分解し、腐食性のあるフューム(二酸化硫黄、

三酸化硫黄、マンガン酸化物)を生成する。

その他空気との接触に対しては危険性なし。混触などに関し

ては危険性なし。

「2. 危険有害性の要約 GHS 分類 物理化学的危険

性」を参照。

11. 有害性情報

有害性情報 皮膚に触れた場合、吸収される可能性あり。発赤、灼

熱感。眼に入った場合、発赤、痛み、眼のかすみがある。吸入した場合、灼熱感、咳、息苦しさがある。経

口摂取した場合は胃痙攣、吐き気、咽頭痛がある。

変異原性 微生物;酵母(-S9);陽性

(微生物、染色体異 小核;マウス(生体内・経口);陽性

常) 染色体異常;ハムスター(生体外);陽性

その他 「2. 危険有害性の要約 GHS 分類 健康に対する有害

性」を参照。

12. 環境影響情報

水生環境急性有害性 分類できない

水生環境慢性有害性 分類できない

13. 廃棄上の注意

廃棄上の注意
当該物質を水、酸の溶液または酸化して水溶性にす

る。この物質のサルファイド化沈殿をつくり、pH を7 に調整して沈殿を完全にする。不溶物をろ過し、危険

物処理場で処理する。

14. 輸送上の注意

注意事項 破損しにくい容器に入れて輸送する。

国際規則 非該当

国内規制 非該当

15. 適用法令

化学物質管理促進法 第2条 第一種指定化学物質 マンガン及びその化合物

(PRTR 法)

労働安全衛生法 施行令別表第3 特定化学物質等 第2 類物質

マンガン及びその化合物 法第57条の2施行令第18条の2別表第9 通知対象物マンガン及びその無機化合物 飼料添加物(硫酸マンガン)

飼料安全法

16. その他の情報

- 参考文献 ・飼料品質改善協議会 プレミックス研究会編集 硫酸マンガ
  - ・13599 の化学商品(化学工業日報社)

ン (第3版)安全データシート

・飼料添加物の成分規格等収載書(第11版)

2016@LONGRARE